

法正尻遺跡展2

20周年記念企画

見どころ
解説

福島県文化財センター白河館（まほろん）
開催期間 2021年4月24日（土）～
6月20日（日）
編集・発行 (公財)福島県文化振興財団
〒961-0835
福島県白河市白坂一里段86
TEL:0248-21-0700
FAX:0248-21-1075

法正尻遺跡について



【遺跡遠景写真】



- 時代 ▶ 縄文時代中期（約5500年～4400年前）
- 面積 ▶ 調査は21,000m²（遺跡の範囲は推定約75,000m²）
- 遺構^{※1} ▶ 壇穴住居跡129軒（内1軒は平安時代）、土坑759基、土器埋設遺構26基ほか
- 遺物^{※2} ▶ 土器片約260,000点、石器類約3,350点
- 土製品及び石製品約170点
- 国重要文化財 ▶ 855点

※1 地面に残された過去の人々の活動の痕跡 ※2 過去の人々がつくり、使った道具類など



【333号土坑土器出土状況】

縄文人の移動と交流 一土器編一

今でも、その時々の流行があったり、地域ごとに方言や独自の文化などがあるように、縄文土器にもつくられた時期や地域によって、異なる特徴があらわれます。それらの土器を観察することで、どの時期につくられたのか、どの地域と交流があったのかなどを知ることができます。

法正尻遺跡から出土した土器からは、どのようなことが読み取れるのでしょうか。法正尻遺跡は東北地方南部の大木式土器圏に位置します。しかし、遺跡からは、大木式土器（地元）の特徴をもった土器だけではなく、様々な地域の特徴をもった土器も出土します。縄文時代中期の初め頃は、関東地方の特徴を持つ土器も多くみられます。その後は、北陸地方の特徴を持つ土器や北陸地方と東北地方南部（地元）の特徴を併せ持つ土器などが多くみられる事から、中期初めとその後では、交流の様子に変化があったのかもしれません。

王冠のような口縁部と刻みがついている縄のような渦巻きが醸し出す圧倒的王者感！



北陸地方の特徴をもつ土器 ①～③

器面全体が隆線^{※1}と沈線^{※2}で埋め尽くされるのが特徴です。①と②は、刻みのついた隆線は、富山県や石川県あたりに分布する上山田・天神山式土器の影響かと思われます。

②



口縁部につくニワトリのトサカのような飾りは新潟方面の火焔型土器と共通していますが、腹部に縄目の文様がつけられているなど、東北ナイズされた土器です。



③

**地元の土器（大木式土器）
④～⑥**

東北地方南部に分布する土器群です。地元として、縄目の文様が施され、その上に沈線や隆線で文様が加えられます。



④



⑤

時期によって特徴が異なります。④・⑤がつくられた約5000年前（大木式土器期）には、口縁部に立体的な装飾がつたり、渦巻きやクラシック状の文様がついた土器が多く見られます。

口縁部のシルエットがそらさん風みたいだなあ。



⑥

**関東地方の特徴をもつ土器（阿玉台式土器）
⑦～⑨**

阿玉台式土器は粘土の中に金色の雲母片を混ぜているので、土器の表面をみるとキラキラしています。法正尻遺跡から出土した阿玉台式土器の特徴をもつ土器にもキラキラしているものがあります。



⑦

文様で埋め尽くされてて…ゴージャス♪



⑧



⑨

口縁部の窓格状の区画と隆帯に沿うように施される押し引き文^{※3}が特徴のひとつです。

※3 工具の押し引きでつける文様

道網外出土土器
何指で押したのだろうか？
人差し指？親指？

【501号土坑出土の
ヒスイ製大珠の展開写真】

(原寸大)



長さ▶85mm
幅▶31mm
厚さ▶14mm
重さ▶97.5g

ヒスイ製大珠

縄文時代の遺跡から出土するヒスイは、ほぼ新潟県糸魚川地区産と考えられています。

ヒスイ製大珠は、誰もが身につけることができるものではなく、特別なムラや特別な人物しかもつことができなかつたものと考えられます。

法正尻遺跡では、お墓と考えられる隅丸長方形の穴(501号土坑)の底面から、出土しています。

特別な人物の副葬品だったのかもしれません。

【501号土坑】
長軸▶200cm(残存長)
短軸▶125cm
深さ▶30cm(残存高)

土坑のまわりには、このような溝や小さな穴が断続してめぐっています。右の図に示したように、木の板が設置されていた可能性があります。



【501号土坑埋葬時推定図】



黒曜石

黒曜石は天然ガラスのひとつで、日本列島のなかでも特定の産地でしか採れない貴重な石です。

法正尻遺跡からは、栃木県高原山などで産出した黒曜石が出土しています。

【黒曜石製剝片】



珪質頁岩

法正尻遺跡から出土した石匙(ナイフの一種)・石籠(スクレイパーの一種)のほとんどは、珪質頁岩という石材でできています。この石材の中でもチョコレート色のものは、山形県最上川流域に多く産出します。

【珪質頁岩製剝片】

